

鹿児島県高等学校体育連盟創立50周年記念
第66回 鹿児島県高等学校剣道競技大会
(全国・九州大会予選) 要項

- 1 主催 鹿児島県高等学校体育連盟 鹿児島県教育委員会
- 2 後援 公益財団法人 鹿児島県体育協会 鹿児島県剣道連盟 鹿児島県学校剣道連盟
- 3 主管 鹿児島県高等学校体育連盟剣道競技専門部
- 4 期日 平成30年6月8日(金) 9時 開会式(竹刀検量は8時開始)
女子個人 決勝まで 男子団体 決勝リーグ
6月9日(土) 9時競技開始
男子個人 決勝まで 女子団体 決勝リーグ 閉会式
- 5 会場 鹿児島県総合体育センター体育館
- 6 競技規定
- (1) 本大会は、全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則・同細則」並びに「全国高体連申し合わせ事項」のほか、次のとおりとする。
 - (2) 男女別の団体試合は学校対抗とし勝者数法により勝敗を決める。尚、準々決勝までの代表者戦は自由代表者1名とする。決勝リーグにおいては全リーグ終了後に行う。
 - (3) 試合時間は男女団体とも4分とし勝敗が決しない場合は延長戦を2分行う。それでも勝敗が決しない場合は引き分けとする。尚、チームの勝敗決定後の延長戦は準々決勝まで行わない。男女個人戦は4分、時間内に勝敗が決しない場合は延長戦で勝敗を決する。
 - (4) 団体戦申し込みは7名のエントリー制とし、監督会議の受付でオーダー表を提出する。提出後の変更は認めない。但し、やむを得ない場合は監督会議において「選手変更届け」により選手の変更を認める。
 - (5) 団体戦において、補欠と交代した選手の再出場は認めない。
 - (6) 個人戦の選手に試合不能の事態が生じた場合は棄権とする。
 - (7) 竹刀は全日本剣道連盟の規定のとおり、長さは男女とも117cm以内、重さは男子480g以上、女子420g以上とする。先皮の直径は男子26mm以上、女子25mm以上、長さは55cm以上とする。試合に使用する竹刀は検量を行い検印を受ける。
 - (8) 不正用具を使用した時は試合規則17条・19条のとおりであるが、個人戦と団体戦にまたがって適用する。
ア 団体・個人戦における不正用具使用者は、以後の試合に出場できない。ただし、団体トーナメント戦における補欠の出場は別に定めない限り認める。
イ 団体・個人戦ともにリーグ戦にあたっては、不正用具使用者の全ての試合を負けとし、補欠の出場は認めない。
 - (9) 試合は総て一刀(一本の竹刀)にて行うものとする。二刀にての試合は認めない。
 - (10) 個人戦は、各校男女とも2名以内とする。
 - (11) 統廃合における対象校の出場については団体戦・個人戦に出場できるが、個人戦については合同チームを1校とみなし2名以内の出場とする。
 - (12) 上記の(4)・(5)・(6)の規定に違反して試合を行った場合は、そのチームを負けとする。

- 7 競技方法 (1) 男女団体戦は、トーナメント法により4校を選び、決勝リーグ戦により勝者を決定する。
(2) 男女個人戦はトーナメント法による。
- 8 チーム編成 チーム編成は、男女とも監督1名・選手5名・補欠2名とする。
(男女とも3～4名での出場を認める。但し、上位大会には出場できない)。尚、チームの編成については3名の場合、先鋒・中堅・大将とし、4名の場合は副将をあける。)
- 9 引率・監督 (1) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。
(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。
但し、(2)について全国高等学校体育連盟競技専門部における別途規程が定められている場合は、その規程に従うことを原則とする。

【参考】

引率が認められる職員	教頭 教諭 助教諭 養護教諭 養護助教諭 講師（常勤） 実習助手（以下の条件を全て満たし、校長が承認した者）
条件	1 正規職員であること 2 当該部活動の指導を常時行っていること 3 教員免許状の普通免許状を有していること、又は免許法認定講習等で生徒指導に関する単位を1単位以上取得し、かつ6年以上の勤務経験があること

- 10 参加資格 (1) 平成30年度県高体連加盟校在籍学生であること。但し、休学中、留学中の生徒は除く。
(2) 年齢は平成11年（西暦1999年）4月2日以降に生まれたものとする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
(3) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。（合同チーム参加届けを提出する）
(5) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。但し、一家転住等ややむを得ない場合は県高体連会長の認可があればこの限りでない。（大会出場許可申請書を提出）
(6) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
(7) その他事項については、全国大会要項に準ずる。
(8) 参加資格の特例による学校の参加については、鹿児島県高等学校総合体育大会開催基準要項のとおりとする。
(9) 外国人留学生の参加は、団体戦は7名登録のうち、2名以内は認める。個人戦については、参加制限はない。

11 参加申込 参加申し込みの際は、別紙「鹿児島県高等学校総合体育大会・鹿児島県高等学校新人体育大会における個人情報保護及び肖像権に関わる取扱いについて」を承諾した上で申し込むものとする。

(1) 申込方法

当該学校長の責任において所定の様式(参加申込書)により、2部作成(1部は写しでも可)

ただし、下記の期日までに申し込むものとする。なお、期日までに届かなかったものは受け付けない

期日：平成30年5月24日（木）午後4:30必着（封筒に競技名を朱書きすること）

(2) 申込場所

(〒891-0141) 鹿児島市谷山中央八丁目4番1号

県立鹿児島南高等学校内 県高体連事務局宛 (TEL 099-268-8391)

(3) 参加申込書提出後に出場を辞退しなければならなくなった場合（学校単位）は、速やかに競技専門委員長及び県高体連事務局に連絡し「大会辞退届」を県高体連事務局に提出する。

12 抽 選

(1) 5月28日（月）11時 鹿児島工業高校同窓会館にて抽選を行う。

(2) 団体戦のシードについては昨年度県新人大会の1位～8位を順位別に割り振る。

その他についてはフリー抽選とする。但し、同地区同志での初戦での対戦を避けるように考慮する。

(3) 個人戦のシードについては昨年度県新人大会個人の部1位～8位の選手を順位別に割り振る。但し、同一校の選手が同一ブロックに入らないように考慮する。また、シード権を有する選手が出場しない場合はその位置は空ける。その他についてはフリー抽選とするが同地区同志（鹿児島市以外）での初戦での対戦を避けるように考慮する。

(4) 組合せ結果は県高体連ホームページに掲載する。

13 監督会議

6月7日（木）15時 県総合体育センター体育館 研修室

14 表 彰

団体戦（男・女） 1位～4位 個人戦（男・女） 1位～4位 優秀選手（男・女） 若干名

15 連絡事項

(1) 参加選手は全員（団体・個人とも）名札及び紅白の目印を用意すること。

ア 名札は黒字に白文字で学校名・姓（縦書）を楷書などの読みやすい書体で記し、垂れにつける。（縦20cm, 横15cm）校名が5文字以上の場合のみ略称を認める。

イ 剣道着、袴は、男女とも紺又は黒・白色とする。

(2) 競技中の疾病・傷病等の応急処置は主催者側において行うが、その後の責任は負わない。

(3) 男女とも団体1位、個人1, 2位は全国高校総体への出場権を得る。

8月9日（木）～12日（日） 三重県伊勢市 三重県営サンアリーナ

(4) 団体1～2位、個人1～8位は全九州高校総体への出場権を得る。

7月7日（土）～8日（日） 大分県別府市 別府市総合体育館（別府アリーナ）

(5) 団体戦・個人戦ともに全国・九州総体の出場権を得た学校は大会要項並びに申込書を大会終了後、直ちに総務より受領し期日内に申込み等の処理をすること。

(6) オーダー表を所定の様式（広幅用紙4分1）で作成し、監督会議までに提出すること。

チーム名（学校名）は5文字以上の場合には略称でも可。

(7) 練習会場

	県体育館主競技場	補助体育館
6月7日（木）	17:00 ～20:00	13:00 ～ 20:00
6月8日（金）	8:00 ～8:40	8:00 ～ 19:00
6月9日（土）	8:00 ～8:40	8:00 ～ 13:00

(8) 竹刀の検量は、下記のとおりとする。なお、両日共に10時以降については、本部で行う。

	8:00 ～9:00	9:00 ～ 10:00
6月8日（金）	女子のみ	男子のみ
6月9日（土）	男子のみ	男女とも